

＼ 仕事や家事を一生懸命がんばっている女性のみなさんへ ＼

ご自身の身体のこと、つい後回しにしていますか？

監修 / 山梨大学医学部産婦人科 教授 吉野 修 先生

生理のお悩みを“いつものことだから…”と
我慢していませんか？

生理痛がひどくて
鎮痛剤が手放せない

昼間も夜用ナプキン
でないと不安

生理の量が多い、鎮痛剤を飲んでも効かないほどの
生理痛には、婦人科疾患が隠れている可能性があります。
「こんなことで受診していいのかな？」と思わずに、
遠慮なく婦人科を受診してくださいね。

Check!

あなたの生理に
あてはまるものは
ありますか？

1つでもあてはまるものがあれば、
特に注意が必要です。
早めの受診をご検討ください。

- ☐ 1～2時間おきに生理用品を交換しないといけない
- ☐ レバーのような血の塊が出る
- ☐ 血液検査で貧血を指摘された
- ☐ 鎮痛剤を飲んでも生理痛が治まらない
- ☐ 生理のたびに強い吐き気や下痢を伴う
- ☐ 月を追うごとに痛みがひどくなる
- ☐ 生理痛により、仕事や学業に支障をきたす
- ☐ 生理の時に寝込む

婦人科受診に不安を感じている方へ



初めて婦人科を受診する際に
知っておくと安心なポイントをご紹介します。

🔍 be loving キッセイ

